



平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 前澤化成工業株式会社
コード番号 7925 URL <http://www.maezawa-k.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池嶋 勝治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 俊哲

TEL 03-5962-0711

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,463	7.2	867	464.6	973	373.3	533	
23年3月期第2四半期	9,757	3.3	153		205	337.7	124	

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 338百万円 (%) 23年3月期第2四半期 364百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	35.19	
23年3月期第2四半期	8.24	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第2四半期	39,576		33,221		83.8	
23年3月期	39,741		33,072		83.1	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 33,176百万円 23年3月期 33,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		12.50		12.50	25.00
24年3月期		12.50			
24年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	1.0	1,200	36.1	1,300	28.4	650	118.4	42.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	15,732,000 株	23年3月期	15,732,000 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	570,589 株	23年3月期	570,589 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	15,161,411 株	23年3月期2Q	15,161,418 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した企業の生産活動に回復の兆しが見られたものの、欧米の経済不安等による円高、株安の進行により、国内経済は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、住宅エコポイント制度や金利優遇措置など各種対策の効果もあり、新設住宅着工戸数が堅調に推移し、また一時的には、東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加もありました。

このような状況の中で当社グループは、生産体制の合理化・効率化を図り、生産性向上と稼働率向上に努めるとともに、経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求し、実行いたしてまいりました。また、倉庫移転のため一時的に圧縮しておりました在庫を従来の水準まで回復してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高で104億63百万円(前年同四半期比7.2%増)、営業利益8億67百万円(前年同四半期比464.6%増)、経常利益9億73百万円(前年同四半期比373.3%増)、四半期純利益5億33百万円(前年同四半期1億24百万円の損失)となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

住環境改善製品分野

住宅エコポイントの発行期限や、「フラット35S」の金利優遇期限が迫ったことにより住宅着工の駆け込み需要が発生したことに加え、本年3月に発生した東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加があったこと、また、高付加価値の住環境改善製品が当初予想以上に販売を伸ばしていること、業務の効率化を図りながら徹底したコストダウンを追求、実行したことなどにより売上高は94億6百万円(前年同四半期比11.4%増)、セグメント利益は、8億69百万円(前年同四半期比490.3%増)となりました。

環境・住設関連分野

経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求し、実行いたしてまいりましたが、大口受注生産品の売上が減少した結果、売上高は10億57百万円(前年同四半期比19.3%減)となり、セグメント利益は、14百万円(前年同四半期比35.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産は、主として有価証券、工具、器具及び備品が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ1億65百万円減少し、395億76百万円となりました。

負債は、主として支払手形及び買掛金、繰延税金負債が減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ3億14百万円減少し、63億55百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金が増加したことより、前連結会計年度末と比べ1億48百万円増加し、332億21百万円となりました。

キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は78億6百万円となり、前年同四半期連結累計期間と比べ12億71百万円(14.0%)の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は、9億43百万円となりました。当四半期連結累計期間は、主に、たな卸資産の増減額が減少から増加になったことや、法人税等の支払額が増加したこと等により、前年同四半期連結累計期間と比べ2億62百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、5億12百万円となりました。当四半期連結累計期間は、主に、有価証券の償還による収入が増加したものの、有価証券の取得による支出、投資有価証券の取得による支出の増加等により、前年同四半期連結累計期間と比べ、2億17百万円の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、1億97百万円となりました。当四半期連結累計期間は、主に、長期借入金の返済による支出が減少したこと等により、前年同四半期連結累計期間と比べ、28百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年9月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,843,242	9,695,965
受取手形及び売掛金	7,831,682	7,650,992
有価証券	2,150,897	1,559,613
商品及び製品	1,478,663	1,632,039
仕掛品	523,016	574,199
原材料及び貯蔵品	428,912	443,393
繰延税金資産	242,739	251,713
その他	479,337	498,969
貸倒引当金	34,742	26,958
流動資産合計	22,943,750	22,279,928
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,918,450	8,924,555
減価償却累計額及び減損損失累計額	4,470,823	4,601,946
建物及び構築物(純額)	4,447,626	4,322,609
機械装置及び運搬具	11,218,823	11,180,508
減価償却累計額	9,898,814	9,984,055
機械装置及び運搬具(純額)	1,320,009	1,196,452
工具、器具及び備品	17,293,523	16,954,238
減価償却累計額及び減損損失累計額	16,798,621	16,612,879
工具、器具及び備品(純額)	494,902	341,359
土地	4,408,993	4,408,993
建設仮勘定	-	52,932
有形固定資産合計	10,671,531	10,322,347
無形固定資産		
のれん	67,837	50,877
ソフトウェア	341,260	301,181
その他	16,312	16,205
無形固定資産合計	425,409	368,264
投資その他の資産		
投資有価証券	4,616,097	5,524,069
金銭の信託	492,564	494,679
その他	802,028	797,661
貸倒引当金	209,479	210,353
投資その他の資産合計	5,701,210	6,606,056
固定資産合計	16,798,152	17,296,668
資産合計	39,741,902	39,576,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,263,546	3,215,574
短期借入金	554,000	550,000
未払法人税等	448,182	473,917
賞与引当金	394,670	363,745
役員賞与引当金	44,600	18,000
災害損失引当金	15,000	15,000
その他	1,403,606	1,287,348
流動負債合計	6,123,605	5,923,585
固定負債		
繰延税金負債	146,805	879
退職給付引当金	131,902	163,034
資産除去債務	191,414	192,522
その他	75,580	75,100
固定負債合計	545,703	431,536
負債合計	6,669,308	6,355,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,387,300	3,387,300
資本剰余金	6,363,390	6,363,390
利益剰余金	23,632,413	23,976,457
自己株式	650,637	650,637
株主資本合計	32,732,466	33,076,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296,816	100,141
その他の包括利益累計額合計	296,816	100,141
少数株主持分	43,311	44,822
純資産合計	33,072,593	33,221,475
負債純資産合計	39,741,902	39,576,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	9,757,291	10,463,967
売上原価	6,801,759	6,853,660
売上総利益	2,955,531	3,610,306
販売費及び一般管理費	2,801,929	2,743,056
営業利益	153,601	867,250
営業外収益		
受取利息	8,336	12,412
受取配当金	30,301	34,833
受取賃貸料	44,720	44,395
貸倒引当金戻入額	-	7,009
その他	23,814	23,909
営業外収益合計	107,173	122,560
営業外費用		
支払利息	2,834	1,730
賃貸費用	6,802	5,177
支払手数料	11,495	3,631
投資事業組合運用損	33,887	5,569
その他	60	103
営業外費用合計	55,080	16,212
経常利益	205,694	973,598
特別利益		
固定資産売却益	25	1,051
特別利益合計	25	1,051
特別損失		
固定資産売却損	12,834	3,044
固定資産除却損	873	1,316
ゴルフ会員権評価損	-	1,840
環境対策費	18,093	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	156,528	-
特別損失合計	188,328	6,200
税金等調整前四半期純利益	17,391	968,449
法人税、住民税及び事業税	104,792	454,792
法人税等調整額	38,947	21,416
法人税等合計	143,739	433,375
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 ()	126,348	535,073
少数株主利益又は少数株主損失 ()	1,491	1,511
四半期純利益又は四半期純損失 ()	124,856	533,562

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	126,348	535,073
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	238,071	196,674
その他の包括利益合計	238,071	196,674
四半期包括利益	364,419	338,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,928	336,887
少数株主に係る四半期包括利益	1,491	1,511

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	17,391	968,449
減価償却費	654,515	570,096
のれん償却額	16,959	16,959
貸倒引当金の増減額(は減少)	520	6,909
賞与引当金の増減額(は減少)	2,300	30,924
役員賞与引当金の増減額(は減少)	23,480	26,600
退職給付引当金の増減額(は減少)	33,525	31,131
環境対策費	18,093	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	156,528	-
受取利息及び受取配当金	38,638	47,245
支払利息	2,834	1,730
固定資産売却損益(は益)	12,808	1,993
固定資産除却損	873	1,316
売上債権の増減額(は増加)	250,259	181,858
たな卸資産の増減額(は増加)	558,451	219,040
仕入債務の増減額(は減少)	365,624	29,935
その他の資産の増減額(は増加)	28,264	84,920
その他の負債の増減額(は減少)	25,650	25,215
その他	21,374	51,757
小計	1,272,286	1,301,416
利息及び配当金の受取額	40,590	40,391
利息の支払額	2,135	1,708
賃貸料の受取額	34,806	34,760
法人税等の支払額	138,781	430,918
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,206,766	943,942
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	1,618,005	649,011
定期預金の払戻による収入	1,612,001	1,029,008
有価証券の取得による支出	-	500,000
有価証券の償還による収入	-	1,092,000
有形固定資産の取得による支出	209,863	279,956
有形固定資産の売却による収入	1,191	727
無形固定資産の取得による支出	129,726	5,742
投資有価証券の取得による支出	1,814	1,202,009
投資有価証券の売却による収入	-	51,784
その他	50,758	49,701
投資活動によるキャッシュ・フロー	295,459	512,899

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	3,300,000
短期借入金の返済による支出	1,000,000	3,300,000
長期借入金の返済による支出	24,140	4,000
自己株式の取得による支出	17	-
配当金の支払額	189,593	189,455
その他	13,149	4,543
財務活動によるキャッシュ・フロー	226,899	197,998
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	684,407	233,043
現金及び現金同等物の期首残高	8,394,140	7,573,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,078,547	7,806,568

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	8,447,132	1,310,158	9,757,291	-	9,757,291
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	8,447,132	1,310,158	9,757,291	-	9,757,291
セグメント利益	147,387	22,206	169,594	15,992	153,601

(注)1. セグメント利益の調整額 15,992千円は、主にのれんの償却額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	住環境改善製品 分野	環境・住設関連 分野	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	9,406,886	1,057,081	10,463,967	-	10,463,967
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	14,395	14,395	14,395	-
計	9,406,886	1,071,476	10,478,362	14,395	10,463,967
セグメント利益	869,971	14,376	884,347	17,097	867,250

(注)1. セグメント利益の調整額 17,097千円は、主にのれんの償却額であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。